

和顔愛語

令和6年1月発行

(わげんあいご)：穏やかな笑顔と思いやりのある話し方で人に接すること
長崎市魚の町4番1号(長崎市役所新庁舎2階【こどもみらい課内])
電話：825-1949、FAX：821-1938
相談電話(こども・子育てイーカオ相談)：822-3725



新年のごあいさつ



初春のお慶びを申し上げます。今年も長崎市少年補導委員協議会の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年辰年、最近の子どもたちは生まれ月の星座には興味があるようで、「星座は何?」と尋ねるとすぐに返事がありますが、「干支は?」と聞くと「わからん、知らない」との返答が多いように感じます。皆さまの周りの子どもたちはいかがでしょうか。

さて、補導活動をしていても子どもの姿を見ない、子どもが外で遊んでいない等の報告がありますが、私たち補導委員は補導活動中だけではなく、日頃から地域の青少年の見守りと声かけを行っています。中学生には「こんにちは」「今帰り?部活がんばってるね」と声をかけたり、小学生には「こんばんは、暗くなってきたので、もう帰宅の時間だよ」と声をかけたりします。すると「こんばんは、今から帰ります」と元気な返事があり、「えらいね!きちんとあいさつも返事もできるんだね」と子どもたちをほめてあげます。以前ある研修会で「頑張っている経過をほめる、当たり前のことをほめることが大事だ」と学んだ際に、「そうだ、私たちが日頃実践していることだ!!」と、とても嬉しい気持ちになりました。

今年もいろいろな子どもたちとの出会いがあると思います。『愛の一声で上手にほめて、上手に叱ることができる補導委員を目指す』ことを辰年の私の目標にしたいと思います。

皆さまも素晴らしい新年のスタートを切られたことと存じます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年 元旦 長崎市少年補導委員協議会 副会長 稲田 純子

2023年が終わりと、新しい年が始まります。年越しには、ルーティンがつきものです。私は、物心が付くころから、除夜の鐘を聞くとソワソワしていました。私のふるさとの話です。大晦日から日付が変わる頃、子どもたちは小銭を握りしめ、小高い山のてっぺんの道盛神社を目指しました。最後の百段余りの階段を駆け昇り、息を切らしながら行う初詣のシーンは、今も心に残ります。道中、行き交う大人たちは「元気かなあ!」「ほら、走れ!」「よいしょ!」等と声をかけてくださったものです。どの大人も『子は宝』と言わんばかりの笑顔でした。

今では、社会情勢は激変し、いじめや不登校、ひきこもり、ヤングケアラー等、子どもたちを取り巻く課題が後を絶ちません。それらの課題は複雑・多様化し、解決していくためには、各分野の垣根を超えた横断的な連携による取組が求められています。

少年センターにおいても、『こどもまんなか』を合言葉に、「きつさ」を抱える子どもを一人でも多く救い、背中を押してあげることができるよう、今年も心を込めて活動してまいります。『子は宝』と『こどもまんなか』言葉こそ違いますが、子どもたちを大切に育みたいという思いは同じで、今も昔も『不易なもの』です。与えられた「持ち場」を超えて、社会に働きかけることは簡単ではありません。私は「超えてつながる」をテーマに「あと一歩・もう一歩」頑張ります。力を合わせて、共に進みましょう。

令和6年 元旦 長崎市少年センター 所長 川口 邦春



【少年補導委員の皆さまへ(お知らせ)】 ← 12/8 実施の第4回幹事会でもお知らせしています。

少年補導委員報酬について、令和5年分より報酬支払報告を行うことになりました。少年補導委員報酬以外に長崎市から報酬や給与を受け取られている方は、その合計額が源泉徴収票に記載されることとなります。少年補導委員報酬のみの方は、新たに源泉徴収票が発行されますので、ご承知ください。源泉徴収票の発送予定時期は1月下旬です。なお、源泉徴収票の受け取りに伴うこどもみらい課少年センターへの手続きは必要ありません。今後、住所等の変更がございましたら、お手数ですが、できるだけ早めに少年センターまでお知らせください。

地区別研修会で補導委員としての資質向上を図る

各地区の常任幹事が中心となり計画を立てた令和5年度の地区別研修会が10月18日の南部地区を皮切りに実施されました。今年度は、各地区内の校長先生や警察署関係者をゲストにお迎えし、講話やグループ協議を通して少年補導委員としての資質の向上を図りました。各地区で、開催に向けての計画立案や当日の運営等に携わってくださった常任幹事や幹事の皆さまに感謝申し上げます。



【南部地区研修会】

10月18日(水) 会場；南部市民センター
大浦署松本生活安全課長の「青少年を取り巻く状況について」の講話の後、グループディスカッションを行いました。講話では、大浦署管内の少年非行概況や裏バイト、闇バイトや特殊詐欺などについて注意喚起も行われました。



【西部地区研修会】

10月21日(土) 会場；北公民館視聴覚室
淵中学校校長の本田勝一郎先生の「中学校における生徒指導」の講話の中で、講師自身のこれまでの取組と市内の生徒指導事案や西部地区中学校の校則の見直しや制服の変更などについて熱く語っていただきました。



【北部地区研修会】

10月25日(水) 会場；北公民館視聴覚室
地区内全小学校の校長(教頭)先生をお招きして各中学校の校区ごとにグループ協議を行い「学校と少年補導委員が定期的に会合を持つ機会を設け、お互いにさらなる連携を進めていくこと」の重要性を再確認しました。



【東部地区研修会】

10月28日(土) 会場；市民利用会議室
桜馬場中学校校長の大塚潤先生に「長崎市の教育界の現状」や自校での生徒指導の取組「一番遠くにいる子どもを大切にする教育」や「メディアコントロール」「校則見直し」などについて幅広く語っていただきました。

【非行防止キャンペーン及び年度末特別補導】
実施期間；令和6年2月17日～3月17日
実施方法；各地区常任幹事を中心に実施日時、実施場所等を決定し、周知する
※実施の有無も含めて、計画日時や場所、必要な物などについて、1月26日までに少年センターへ所定の用紙で報告する
実施後；年度末特別補導として、緑色の報告用紙で実施報告(3月の定例補導報告も含めて、**3月28日必着厳守!**)

4月～11月集計	小学生	中学生	高校生	その他	合計
交通違反	3	5	6	6	20
服装の乱れ	0	0	1	0	1
危険な遊び	0	1	5	4	10
外出時間注意	36	28	34	3	101
買い食い	0	0	13	0	13
ゲームセンター	7	20	45	1	73
男女交際	0	0	60	0	60
『愛の一声』	2389	769	413	46	3617
合計	2435	823	577	60	3895

☆小崎会長のブログ「長崎市少年補導委員協議会Ⅱ」：<http://shuzousan.livedoor.blog/>
「長崎のお節介虫Ⅱ」：<http://shuzousan2.blog.jp/>